



第213国会開会日行動 中央左は榎本よう子中央本部事務局次長と右が中嶋育雄東京都本部事務局長(2024.1.26)・赤旗写真部提供



No. 596
 治安維持法犠牲者
 国家賠償要求同盟
 編集発行人 田中幹夫
 〒113-0034 東京都
 文京区湯島2-4-4
 平和と労働センター・全労連会館
 電話 03(5842)6461
 FAX 03(5842)6462
 E-mail
 chian@bz03.plala.or.jp
 頒価 50円

能登半島地震の救援を! 第41回全国大会を成功させよう

主な記事

- ブロック交流会・支部結成 2
- 私も一言 / 西山義則 3
- 顕彰碑 / 松岡辰雄 5
- 抵抗の群像 / 立花春吉(全虎岩) 6
- 同盟文芸 / 短歌・俳句・川柳 7

能登半島地震でお亡くなりの方々のご冥福と被災者のみなさまにお見舞い申し上げます。

第213通常国会は、1月26日開会しました。自民党派閥の政治資金パーティーを巡る裏金事件で4閣僚が辞任に追い込まれ、安倍派議員らが逮捕・起訴されたことから、岸田文雄首相が政権を担う資格が問われています。今国会の焦点は、自民党裏金問題の真相を究明し、金権腐敗の根を断つ企業・団体献金、政党助成金の廃止を実現することです。

岸田首相は施政方針演説で、30年に及んだデフレからの脱却には賃上げで経済を立て直すと言及し、政治資金パーティーをめぐる「政治とカネ」問題では、裏金と派閥の解明にはふれずじまい。来年度予算案で、軍事費は長射程ミサイルなど8兆円。自衛隊を米軍に統合する「統合作戦司令部」の創設。本土の戦場化を想定した自衛隊基地の強靱化、殺傷武器の輸出解禁など「戦争国家づくり」が進んでいます。「大軍拡ストップ!暮らしを守れ!」の声を全国で巻き起こそうではありませんか。

6月に迫った第41回全国大会の成功めざし「1日も早く2万人の同盟建設」を実現しよう。

5月15日(予定)の国会請願へ「一人が5筆10筆を」集めて、各県・支部の自主目標を達成して参加しましょう。

近畿ブロック 交流集会報告

近畿ブロック会議を9月25日、26日、難波の道頓堀ホテルで開催しました。中央から田中幹夫事務局長が出席。ブロック会議のメインテーマは「2万同盟の建設をどう実現するか」。第一日に66人が参加、フリージャーナリストの西谷文和氏が「日本維新の会の正体とは」と題して、豊富な取材を基礎にした実に解かりやすいお話しで、近畿ブロック一同「反撃しよう」の空気につまれました。

近畿ブロックでは兵庫県本部が前進を続けており、兵庫県本部が

報告にある「幹部が仲間ふやしに責任を持って、必ず前進すると言う決意で月末を迎える」「緻密な方針と綿密な具体策でもって団体は前進する」と言う言葉を肝に銘じて、他の5府県も「兵庫に追いつき追い越せ」を目標にして頑張ろうと決意する場になりました。



2日目の論議には40人が参加。2分科会にして論議を続け、両分科会とも切れ目なく、意見が発表さ

れて、休憩時間も惜しいくらいでした。両分科会とも建設的意見が多く出されて、「全国2万同盟の建設は、近畿ブロックの頑張りが不可欠」との決意ができました。

また、ブロック会議とは別に「ブロックの幹部交流会」を開催して欲しいという意見が出されて、後日相談の結果開催することになりました。

第1日、2日を通じて大変有意義なブロック会議になり、近畿ブロックの団結が強まりました。

(大阪府本部事務局長・田斐富貴雄)

支部 結成

千葉県海匝支部結成

支部長 松木源太郎

11月22日午後2時、待望の治安維持法国賠同盟海匝支部の結成総会。現地の三枝茂さんの司会で開会。準備支部の段階で支部長を引き受けてくれた松木源太郎さんがごあいさつ。松木さんのお母さんは、飯島喜美とほぼ同年代で、同じ小学校に通っていたそう。

(3ページにつづく)

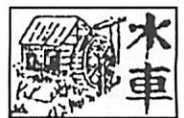
最大震度7に見舞われた能登半島地震で石川県は1月20日現在、住宅被害が3万棟を超えたと発表しました。被害の大きい輪島市と珠洲市の全容は不明と公表しました。

同盟奥能登支部は昨年10月、輪島市、珠洲市、能登町、穴水町を活動地域に8人で結成されたばかりでした。支部員のみなさんは、家屋の全壊はじめ大きな被害を受け、避難所等で生活しております。救援募金をおよせください。

能登半島地震救援募金を訴えます

同盟奥能登支部員 全員無事です

送金先 郵便振替 口座記号00110・6・97793 加入者 治安維持法同盟中央本部 「能登半島募金」と明記を。



沈痛な能登半島地震に始まった年明けだった。パーティー裏金づくりが発覚、

「政治とカネ」の自民党の金権腐敗も「トカゲのしっぽ切り」に終わりそう。昨年亡くなった2人の文化・芸能人が頭をよぎった▼♪雨々ふれふれ もつとふれ(「雨の暮情」)や「舟歌」などをうたった艶歌の八代亜紀さん。10年前の「赤旗まつり」中央舞台で熱唱し、最後に志位委員長に「日本をよろしくね」といった姿は鮮明だ▼もう一人は、脚本家の山田太一さん。「岸辺のアルバム」「ふぞろいの林檎たち」などのドラマを手掛けた。常に時代に寄り添い、権力者にはおもねない批判精神を貫いた。小泉八雲の生涯。芝居「日本の面影」でカネ中心の日本資本主義に警鐘を鳴らした▼(昭和は遠くなり)と寂しい気分もある。が、党大会を開いた日本共産党の新委員長に女性の田村智子さん、指導部に若手が抜擢された。「人間の自由の開花」する未来に踏み出すという。(澤)

(2ページからつづく)

その後、みなさんと同盟の50周年記念映画「種まく人びと」を視

聴。登場する増本一彦会長も千葉県の杉浦正男さんも北海道生活画

画事件の犠牲者・松本さんも、わずかの間に故人となられている。休憩を挟んで、小松実県本部会



がある。

「こんな風に歴史の授業を進めたい」とずっと構想を温めてきた。中でもこだわったのが太平洋

戦争の扱いである。中学校の時の社会科授業の影響もあり、その頃から「戦争」に関心を持ち続け、教員になってからは資料集めを行ってきた。元ドイツ大統領のワイツゼッカー

（上越市・くびきのお宝のこす会会長・元公立小学校長）

968年の中央組織の発足、74年の千葉県支部の発足とそれぞれの組織の現状を報告。

続いて、「治安維持法と弾圧の実態」で治安維持法の成立と改悪の流れ、その悪法の特徴と弾圧の実態を語る。小林多喜二のように拷問によって虐殺された人が93人、伊藤千代子や飯島喜美のように獄死させられた人が400人余。小

小学校教員生活37年間の中で、6年生を担当したのは1回しかない。学校事情でそうだったので致し方ないが、今思えば少し心残り

氏の言葉「過去に目を閉ざす者は、現在にも盲目となる」に触発され、日本が行ってきた戦争をどのようにとらえたらよいのか、子どもたちと考える。資料はシンガポールの小学生の日本に対する印象をまとめたアンケート。太平洋戦争を被害と加害の両面から考えて欲しいという願いからの実践であった。

ワイツゼッカー演説の持つ意味

西山 義則

今振り返ってみれば拙い実践であったが、ウクライ

ナで、ガザで実際に起きている現在の様子を見ると、今こそ、ワイツゼッカー演説の持つ意味を捉え直して欲しいと切に思う。



弾圧の歴史への無反省がある。今につながる特高政治ともいうべき実態を、あぶりだし、その

責任を明らかにし、決着をつけていくことなしに、憲法の理念、この国の民主主義を真に花開かせることはできない。そこを課題として頑張っているのが国賠同盟だと結んだ。10人参加、1人入会。

滋賀県本部・甲賀・湖南支部結成

支部長 奥村 信夫

11月16日（木） 甲賀・湖南支

部の結成総会が開催されました。

総会の一部は「講演会」、二部

は「支部結成総会」として開催さ

れました。県本部からは、島田

耕会長、古谷道代副会長 袖口 延

事務局長にも出席して頂きました。

（4ページにつづく）

(3ページからつづく)

1部の「講演会」は、大石喜美恵さん(治安維持法犠牲者国賠同盟中央副会長・大阪府本部長)の講演を参加者20人ほどで聞きました。

講演の内容は、戦前、戦争に反対し、主権在民を訴え、労働争議の指導などをして、官憲に弾圧された、伊藤千代子さんら、3人の女性活動家の話で、改めて、国賠同盟の活動の大切さを痛感しました。2部では、支部結成までの経過報告、役員を選出が行われました。そして、当面の活動として①「治安維持法犠牲者国家賠償法の制定を求める請願署名」を来年4月までに200筆集める。②独自に、映画会・学習会を企画する。当面、2024年1月2日に映画「カメジロー不屈の生涯」の上映をめざす。④機関誌は、「不屈」の甲賀・湖南版を発行する。などを確認しました。参加したみなさんの発言も活発で、結成総会にふさわしい会議となりました。

県立公園「群馬の森」の中にある朝鮮人追悼碑の撤去

1月25日の群馬県の山本一太知事は記者会見の中で県立公園「群馬の森」の中にある朝鮮人追悼碑の撤去を29日より行政代執行することを表明しました。

この追悼碑は「建てる会」が群馬県内の朝鮮人強制連行・強制労働の調査をもとに県に働きかけ、県議会・県の合意で2004年に実現しました。全国で初めての県有地への設置でした。

ところが、延長更新の10年を前にした13年頃から在特会・右翼などヘイト団体による街宣活動や追悼碑撤去を求める県議会への陳情書などの妨害活動が行われた結果、ヘイト団体に屈服した県が更新を不許可にしました。

「守る会」(「建てる会」からの名称変更)は前橋地裁に提訴し、2018年勝訴しますが、21年高裁で敗訴、22年最高裁は上告を棄却し、23年山本知事は「守る会」に年末までの撤去を求めています。



県知事はヘイトに屈服せずに碑は残すべき、日朝・日韓との交流を重視すべきという県民の声が無視する蛮行で、歴史に汚点を残すものです。



(群馬県本部事務局長・長谷田直之)

裏金問題の幕引き許すな!

熊本で緊急集会・デモ

国賠同盟県本部も参加する熊本革新懇は1月29日、いのち・暮らし・平和を守る熊本ネットワークと共同で「裏金問題の幕引きを許すな!」緊急集会・デモを実施しました。

開会のあいさつをした県革新懇代表世話人の山本友晴税理士は、自民党の裏金問題には国民がこれほど怒っているのに検察の捜査は大山鳴動して鼠一匹、派閥幹部は誰一人責任を問われず、自民党総裁の岸田首相も派閥の解散でお茶を濁そうとしている、税務相談の中で業者のみなさんは口々に「もう税金を納めたくない」と言っている、今こそ、市民が立ち上がり立憲野党と共同して自民党政治を終わらせようと訴えました。

集会では、立憲民主党、日本共産党、社民党、新社会党の代表がそろって連帯と決意のあいさつ。それぞれこのまま裏金問題の幕引きを許してはならない、野党がしっかりと共闘して自民党政治を終わらせるために力を合わせて闘う決意を表明しました。

熊本では県内4つある衆議院小選挙区のすべてで野党が候補者を一本化し「野党統一候補」として闘う体制がつくられつつあり、「今度こそ自民党政治を終わらせよう」との機運が高まっています。

(5ページにつづく)

顕彰碑

浅虫に建つ松岡辰雄の歌碑

飢うるともこの信念にそむかざれ
今あかあかと燃ゆる夕空

青森市浅虫温泉に建つ歌碑。裏に川崎むつをによる次の碑文が記されている。

「明治37年青森市に生まれ、昭和30年(51歳)青森市で亡くなったすぐれた革命家であった。大正13年鉄道労働者の待遇改善のため、従業員組合をつくり以後、労働運動に献身した。昭和4年4・16の大弾圧で下獄、病に倒れ、その後は階級闘争と闘病の生活をつづけた。そしてその間多くの血を吐くような歌を残した。」

歌は盟友大沢久明の渾筆。

松岡は父親が作業中の怪我で死んだ時も、自分が車掌勤務中の怪我にも何の補償もなかった社会機構に疑問を持ち組合を結



成。1927(昭和2)年、組合で保留中の「労働党」支持が第2回国鉄労働組合の大会で可決された直後、当局は組合幹部3人を解雇。同年3月青森市で2百人集まり「鉄道従業員大会」を開き、松岡は首切り反対報告と閉会挨拶を行う。松岡24歳だった。集会の5日後、青森駅長から不当讒首され、その後日本農民組合県連の常任書記として活動。29年1月日本共産党に入党。その年の4・16で検束される。母は大黒柱の辰雄がお上に背いたと四国遍路の旅に出たまま消息を絶つ。30年27歳の時「治安維持法違反」で懲役5年判決、服役。34年病気で仮釈放、以後闘病生活が始まる。

碑は青森市旧浅虫水族館に入る海沿いの道の右側に建つ
(中央本部署局長・永島民男)

(4ページからつづく)
年頭に当たって

都本部・青年部長
日本共産党参議院議員 山添 拓

自民党ぐるみのパーティー券収

入裏金事件で、金権腐敗があらわになるなか新年を迎えました。真相解明を求め徹底追及に臨みます。政治家が裏金で選挙資金を蓄え、パーティー券を買う側は見返りを期待する利権と癒着の構造にほかなりません。だからこそ、民の願いそっちのけに大企業・経済界のための政治が進められてきました。企業団体献金の全面禁止はもちろん、自民党政治そのものを終わらせるしかありません。

昨年は、戦争が終わるどころか新たな犠牲が拡大する事態となりました。武力で平和は築けません。岸田政権が進める大軍拡は日米一体の戦争準備にほかなりません。対話と協力により戦争のない地域をつくる、平和外交こそ進めるべきです。

治安維持法の時代に戻らせることは絶対に認められません。国家が過ちの責任を認め、謝罪し賠償

するよう求める運動に、今年ももとどりとくむ決意です。

(東京都本部「不屈」24年1月)

「燃やし続けた炎」を観て

「不屈」1月号をみて「秩父事件墓碑探訪」とDVD「燃やし続けた炎」を発売、到着後早速観ました。24年前製作ですが、内容は今も同じ状況でもミュージシャン岸田奈央が初めてデモに参加するシーン等、私自身の50年以上前の当時に思い出し感慨深いものがありました。映画「わが青春つきるとも」の会津若松上映会に藤田廣登が手弁当でおいで下さり、上映前のご挨拶とその後の懇談で実行委員3人が同盟に入会、私自身は、その前に藤田顧問の紹介で入会していましたので、久しぶりに支部会員が4人増えた事になりました。同盟の事は、かつて水戸市在住時、久保田氏よりいつも署名依頼され知っておりましたが、今回、高令の新参者として、このDVDを広めたりして、やれる事をやってゆきたいと思っています。

(同盟福島・栗城英雄)

抵抗の群像



亀戸事件の生き証人 奈良県 の労働運動・農民運動の先駆者

立花春吉 (全虎岩)

春吉は1902年に朝鮮全羅南道長興郡長興面元道里の小作農の長男として生まれた。当時、日本の植民地だった朝鮮で差別される苦しみを味わっていた春吉は、19年の朝鮮3・1独立運動に感化され、21年19歳で苦学のために来日。翌22年、川合義虎と出会い南葛労働会の活動に参加する。

23年9月、関東大震災時の亀戸事件で川合義虎はじめ多くの青年労働者が虐殺され帰国を考えたが、裁判の生き証人として、日本にとどまることを決意。南葛労働会は亀戸事件により24年2月に解散するが、「革命的理論に根差した固き信念を持ち、行動において最も勇敢であり、犠牲的献身である」という「南葛魂」と戦闘的労働者として南葛労働会での学習と実践で鍛えられたことが春吉のその後の人生の原点になり、79歳でこの

世を去るまで、その「南葛魂」を貫き通した。

25年、治安維持法が公布され、弾圧の厳しい状況が一層強まったことから、春吉は活動の拠点を関西に移す。26年1月1日、大阪一般労働組合山辺健太郎を訪ね、浜松の日本楽器争議(4・8月)の支援に入る。その年の9月、大阪東洋紡績争議支援中、警察に踏み込まれ、春吉は何とか難を逃れたが、一緒に活動していた小宮山富恵の助言で奈良県三郷村の本田伊八方に身を寄せることになる。これが奈良に来る発端である。

一般労働組合として小宮山富恵とともに支援に入り、争議団解散式にはその代表として参加している。

翌27年1月の日農連第3回大会では、奈良県一般労働組合を代表して祝辞を述べ、県下いたるところで労働組合の結成に尽力し、27年4月、吉野郡の瓦工賃下げ反対闘争の解決、また、磐城村尺土の石井メリヤス工場職工の待遇改善争議を指導したのも春吉らである。27年5月の第2回メーデーは、春吉が総指揮者となり戦前最大規模となる約3500人の労働者が集まったと新聞は報じている。

こうした運動の高揚を阻もうと28年3・15事件により権力は共産党員とその支持者と思われる者を治安維持法違反で逮捕した。春吉もその犠牲者の一人となったが、同年釈放後、再統一された全国農民組合奈良県連合会の書記に任命され、組織の立て直しと小作料減免闘争を全権的に展開する。さらに、32年の8・30事件ではより一層の弾圧が行われた。

争議でも先陣を切り指導的役割を担った。この争議の中で2歳の子を連れ離婚し里帰りしていたきみえさんに出会い結婚。法隆寺で所帯を持ち34年、長男忠彦誕生。リヤカーを引いて青物屋を営み、戦争中は大阪の築港で埋め立て工事の飯場労働者になり、戦後は自転車豆腐、油揚げの行商を行いながらオルグ活動をしていたという。

(戦時中は特高の尾行付き)
戦後、大和郡山市の無産診療所として歴史のある中央診療所と西田中診療所の経営行き詰まりを地元住民との運動で改築し、片桐民主病院、小泉診療所として今も存続させている。

ロマンチストでありながら弾圧があればある程、方針を一層大衆化し、組織再建につとめ草の根のように粘り強く闘った春吉に学ぶべきことは多い。春吉の墓は、大和郡山市満願寺町にあり、解放運動無名戦士墓(東京)にも分骨されている。

(同盟奈良県本部常任理事・大和郡山支部・杉本英雄)

31〜32年、全国的にも注目を集めた満願寺(現大和郡山市)小作

同盟文芸

短歌

碓田のぼる選

初ひ孫よちよち歩きの誕生日垂れた目細めて見えていますか
沖繩県 塩田 伸子

ガザ地区も北陸の人も戦っている目まいと戦い「赤旗」を読む九十五歳
大分県 渡辺 幹生

ガンと眼の病いにまげず存命の日々たのしまん日はまた昇る
岩手県 牛山 靖夫

幾万の党の戦列たたかい来て二年目の大会眩し
静岡県 江川 佐一

金色のイチョウ葉映ゆる青空の彼方で戦禍に命散りゆく
東京都 稲邑 明也

ジェノサイド受難の歴史もつ国のガザ蛮行は真逆のナチ化
東京都 山崎 元

Tシャツにデザインされたポップな絵行つてみたい
なその版画寺へ(岡山真庭市) 島根県 小玉 信恵

生涯を共に歩みし百年の党生きている間に本部訪いたし
岐阜県 田中 良

政界に何が起きてても驚かぬ金権腐敗底なしの沼
長野県 生路 聰

リハビリの日々目標三千歩歌を詠みつつ町内巡る
埼玉県 福家 駿吉

(選のあとに) 塩田作品の結句「見えていますか」の口語表現が「初ひ孫」への愛着をこめてやさしい。渡辺作品も牛山作品も歌う対象は異なるが、病いとたたかいてこそ生きるたたかいと信じている点において共通している。作品の深さは、そこに由来している。

俳句

望月たけし選

万人の怒りの「第九」去年今年

東京都

岡崎たかね

香は淡く白く目立たぬ枇杷の花

埼玉県

浅子 薫衣

冬の桑拳突きあげオスプレイ

東京都

今井まき子

初夢は戦なき世を孫渡し

埼玉県

小池 荘八

言の葉を追えば血流多喜二の忌

埼玉県

天野三葉子

《評》一句目「歓喜に寄す」も、政治腐敗、能登大震災の去年今年では怒りにもなる。三句目、「未亡人」製造機といわれているオスプレイが屋久島沖に墜落。この欠陥機を岸田政権が買いまくるとは。

川柳

鈴木いさお選

万博資金能登復興へまわそうよ

大阪府

堺谷九条男

《評》同感！極寒の中で避難や復興作業は遅々として思うように捗らない。今こそ国を挙げての復興支援を！万博などは二の次三の次。

戦争は無縁仏を増やす道

北海道

三隅 雅游

美ら海にオスプレイでは似合わない

大阪府

大和 峯二

朝ドラを正座して見たりリアリズム

埼玉県

小室 仁彌

夢州は表万博裏カジノ

大阪府

佐々木雅博

私は同盟に入会しました！

深沢千春

「今という時代が、戦前の戦争への道を辿るのではないか」と言われていて、本当に怖いと思います。

人間が利することへの欲の大きさを、日常でも目の当たりにする時、いつも「何故どうして！」という疑問と怒りと悲しさが湧いてきます。

伊藤千代子さんの映画を観て、「まさか今違うでしょう」という気持ち揺らいできました。地球上から戦争など消えてほしいと誰もが願っていると思いますが、現実はずっといます。

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟の仲間に参加させていただきました。「戦争前夜の今日にはさせない！」その声を大きくしていきたいと思うからです。知らないこと、知らされないことはとても怖いと思います。みなさんと学びあえることを願っています。よろしくお願いたします。

(同盟山梨・中巨摩支部)

映画「わが青春つきるとも」 上映運動コーナー

「同盟運動広げる性格」つかんで
県・支部・会員が推進しよう

映画「わが青春…」は新春から「上映債権無し、どこでも、だれでも上映会」を取り入れ実践を開始しました。昨年、500会場・9万人鑑賞という画期的成果を切り拓いた同盟主催の映画を広く国民の中へひろげる運動をめざしてきます。

この映画は、治安維持法弾圧の実態と闘う女性群像が主人公であり同盟の主張、掲げる運動の理解を拡げることにつながる、平和と人権の基礎体力作りにも役立つ二つの側面をもつものです。製作資金

大軍拡・大増税許さず「さらに行動する」
同盟を支えるために、会費100%納入
など財政力強化にご協力ください。

日頃のご支援・ご協力に感謝申し上げます。3月末が23

支援の「上映債権」者の先駆的活動に敬意を表しつつ、その大半を活用した今日、いよいよ小・中・大規模の上映システムを大胆に取れ入れることで、同盟運動の広大なすそ野を拓くことに貢献する時が来ました。

①上映債権が無しで、10〜数十人規模の地域・支部・グループなど上映会が可能
②DVD15日間キープ何回でも上映会セット可(エリア内を巡回していくことが可能)
③アンコール上映会に最適。数人の発案者が声かけあう小人数上映会に最適です
④15日間視聴者トータル精算可
⑤上映運動の広がり掌握することで同盟の組織拡大に役立てましょう。

年度決算となります。
会費100%納入、
新年名刺広告、年末
募金、『治安維持法
と現代』誌代などの
納入にご協力をお願いします。

◆問い合わせ先・同盟中央本部
千代子チーム
☎090・4527・1129・藤田

■東京・第36回多喜二祭
(杉並・中野・渋谷)

とき 3月17日(日)

ところ 中野区 産業振興センター
多目的ホール

■愛知・第6回多喜二祭
とき 3月17日(日)

ところ 労働会館東館ホール
金山総合駅徒歩10分

【訂正】

本紙1月号8ページ全国各地の顕彰活動の2段目伊勢崎市を伊勢原市に訂正します。

事務局日誌

1月8〜9日 「不屈」編集部
新春合宿

1月11日 全労連会館新春昼食
懇親会

1月24日 どうする東京 変え
よう都政!2024
キックオフひろげよ
う市民と野党の共闘
委員会

1月25日 日本母親大会実行委
員会

1月26日 国会開会日行動

1月29日 全労連会館運営委員会

好評発売中

『治安維持法と現代』

2023年秋季号 (46号)



【巻頭論文】歯止めなき軍事大国日本を憂う=藤野厚、敵基地攻撃能力の危険な企み=岸田内閣論=五十嵐仁、防衛政策の大転換=末浪靖司、「土地利用規制法」の乱用を許さない=森東英男【特別寄稿】炉心溶融汚染水の放出を中止せよ=池内了、青年たちに未来は見えているか=窪田貢、関東大震災100年と朝鮮人虐殺事件=関原正裕、【ピック対談】国家賠償法実現へ〜われわれには未来がある=菱谷良一・小林 節【治安維持法強行成立100年企画】私たちの目指す国家賠償法の視座=内田博文、伊藤千代子・相沢良の青春と治安維持法=高崎裕子【学術・文化】生成AIを社会科学はどう読み解くか、独立プロと共に=山本薩夫没後40年、没後90年=宮沢賢治とシベリア出兵、映画「福田村事件」=平澤清一、映画は治安維持法をどう描いたか=上田精一。

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県本部へ。